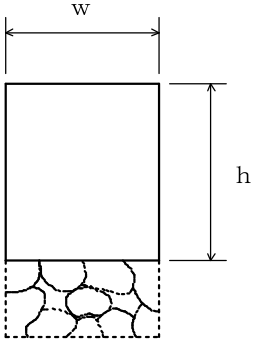
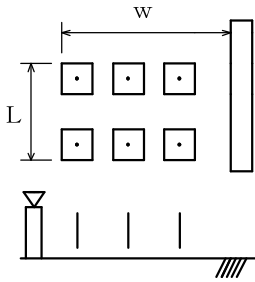
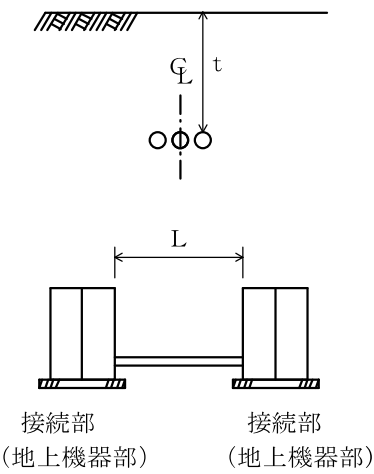


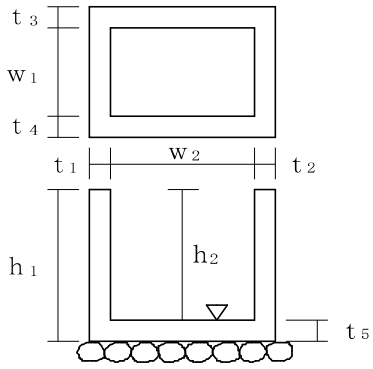
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	1 築堤護岸工	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 w	-30
						高 さ h	-30
4 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	基 準 高 ∇	± 50
						幅 w	± 300
						方 向	$\pm 7^\circ$
						延 長 L	-200
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	埋 設 深 t	0~+50
						延 長 L	-200

測定基準	測定箇所	摘要
<p>「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる。</p>		4-1-7-4
1組毎		4-1-10-8
<p>接続部（地上機器部）間毎に1ヶ所。</p>	 <p>接続部 (地上機器部)</p> <p>接続部 (地上機器部)</p>	4-1-13-3
<p>接続部（地上機器部）間毎で全数。 【管路センターで測定】</p>		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	基準高 ∇	± 30
						※厚さ $t_1 \sim t_5$	-20
						※幅 w_1, w_2	-30
						※高さ h_1, h_2	-30

測定基準	測定箇所	摘要
<p>1ヶ所毎 ※は現場打部分のある場合</p>	 <p>The diagram illustrates a cross-section of a measurement point. It features a central rectangular cavity with a width of w_2 and a height of h_2. This cavity is surrounded by a structure with a total height of h_1. The top surface of this structure is defined by a width of w_1. The thickness of the top layer is t_3, and the thickness of the middle layer is t_4. The thickness of the side walls is t_1 on the left and t_2 on the right. The bottom of the structure is supported by a base with a thickness of t_5, which is shown as a row of circles representing a foundation or aggregate.</p>	<p>4-1-13-4</p>

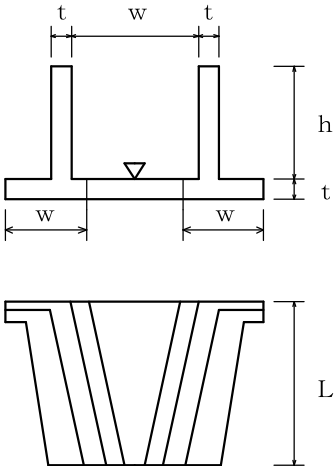
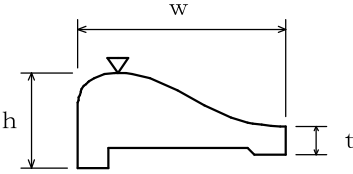
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体内工	6	1	函渠工 (本体内工)	基 準 高 ∇	± 30
						厚 さ $t_1 \sim t_8$	-20
						幅 w_1, w_2	-30
						内空幅 w_3	-30
						内空高 h_1	± 30
						延 長 L	-200
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体内工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基 準 高 ∇	± 30
						延 長 L	-200

測定基準	測定箇所	摘要
<p>柔構造樋門の場合は埋戻前（載荷前）に測定する。</p> <p>函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて測定。</p> <p>プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。</p>		4-3-5-6
<p>施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。</p> <p>1 施工箇所毎</p>		4-3-5-6

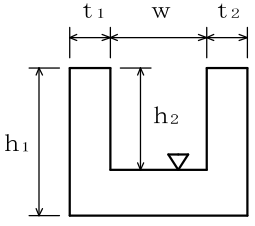
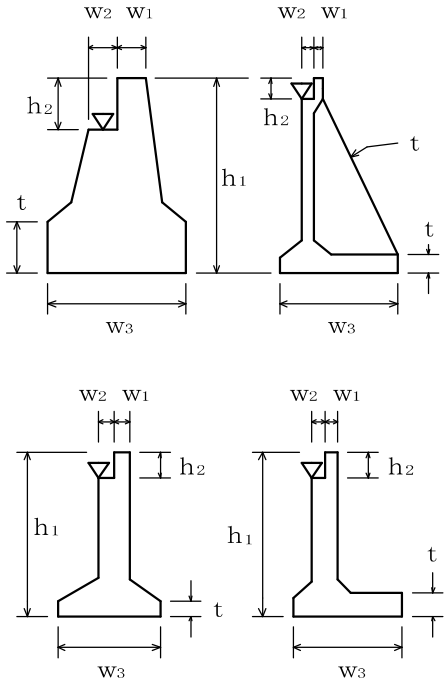
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本體工	7 8		翼壁工 水叩工	基 準 高 ∇	± 30	
						厚 さ t	-20	
						幅 w	-30	
						高 さ h	± 30	
						延 長 L	-50	
4 河川編	4 水門	6 水門本體工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	基 準 高 ∇	± 30	
						厚 さ t	-20	
						幅 w	-30	
						高 さ h	± 30	
						延 長 L	-50	
4 河川編	5 堰	6 可動堰本體工	13 14		閘門工 土砂吐工	基 準 高 ∇	± 30	
						厚 さ t	-20	
						幅 w	-30	
						高 さ h	± 30	
						延 長 L	-50	
4 河川編	5 堰	7 固定堰本體工	8 9 10		堰本體工 水叩工 土砂吐工	基 準 高 ∇	± 30	
						厚 さ t	-20	
						幅 w	-30	
						高 さ h	± 30	
						堰長 L	L < 20m	-50
							L \geq 20m	-100

測定基準	測定箇所	摘要
図面の寸法表示箇所で測定。		4-3-5-7 4-3-5-8
図面の寸法表示箇所で測定。		4-4-6-7 4-4-6-8 4-4-6-9 4-4-6-10 4-4-6-11
図面の寸法表示箇所で測定。		4-5-6-13 4-5-6-14
基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所で測定。		4-5-7-8 4-5-7-9 4-5-7-10

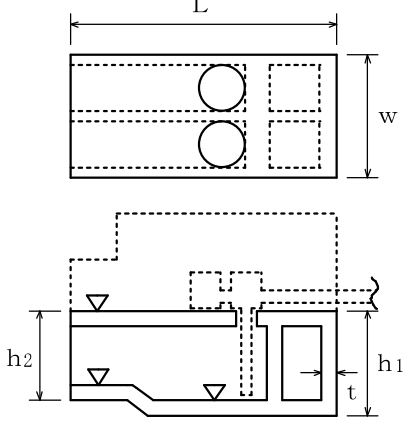
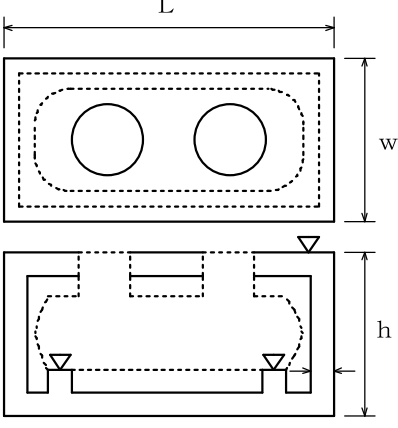
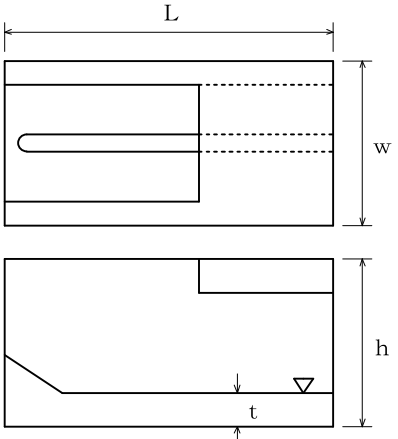
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	基 準 高 ∇	± 30
						厚 さ t_1, t_2	-20
						幅 w	-30
						高 さ h_1, h_2	-30
						延 長 L	-200
4 河川編	5 堰	9 管理橋下部工	2		管理橋橋台工	基 準 高 ∇	± 20
						厚 さ t	-20
						天 端 幅 w_1 (橋軸方向)	-10
						天 端 幅 w_2 (橋軸方向)	-10
						敷 幅 w_3 (橋軸方向)	-50
						高 さ h_1	-50
						胸壁の高さ h_2	-30
						天 端 長 l_1	-50
						敷 長 l_2	-50
						胸壁間距離 l	± 30
						支 点 長 及 び 中心線の変化	± 50

測定基準	測定箇所	摘要
<p>施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。</p>		<p>4-5-8-3</p>
<p>橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所で測定。</p>		<p>4-5-9-2</p>

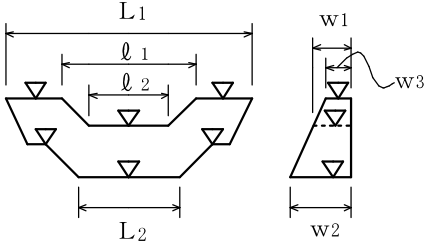
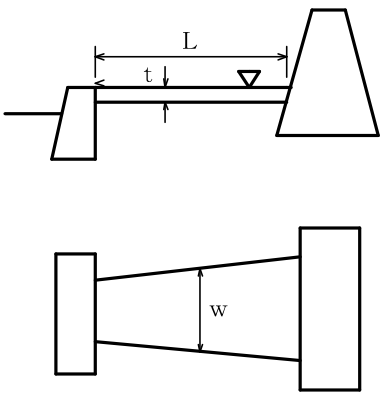
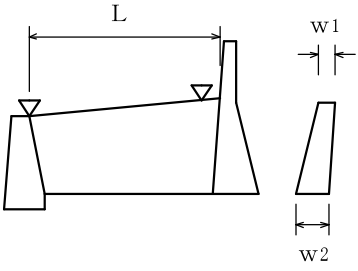
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	6 排水機場	4 機場本 体工	6		本体工	基 準 高 ∇	± 30
						厚 さ t	-20
						幅 w	-30
						高 さ h_1, h_2	± 30
						延 長 L	-50
4 河川編	6 排水機場	4 機場本 体工	7		燃料貯油槽工	基 準 高 ∇	± 30
						厚 さ t	-20
						幅 w	-30
						高 さ h	± 30
						延 長 L	-50
4 河川編	6 排水機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	基 準 高 ∇	± 30
						厚 さ t	-20
						幅 w	-30
						高 さ h	± 30
						延 長 L	-50

測定基準	測定箇所	摘要
図面の表示箇所で測定。	 <p>The diagram shows a top view and a side view of a component. The top view is a rectangle with length L and width w, containing two circles. The side view shows a profile with a total height h_2, a section height h_1, and a thickness t. Dashed lines indicate hidden features.</p>	4-6-4-6
図面の表示箇所で測定。	 <p>The diagram shows a top view and a side view of a component. The top view is a rectangle with length L and width w, containing two circles. The side view shows a profile with a total height h and a thickness t. Dashed lines indicate hidden features.</p>	4-6-4-7
図面の表示箇所で測定。	 <p>The diagram shows a top view and a side view of a component. The top view is a rectangle with length L and width w, containing a single circle. The side view shows a profile with a total height h and a thickness t. Dashed lines indicate hidden features.</p>	4-6-5-7

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6	1	本體工 (床固め本體工)	基準高 ∇	± 30
						天端幅 w_1, w_3	-30
						堤幅 w_2	-30
						堤長 L_1, L_2	-100
						水通し幅 l_1, l_2	± 50
4 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	基準高 ∇	± 30
						厚 さ t	-30
						幅 w	-100
						延 長 L	-100
4 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	基準高 ∇	± 30
						天端幅 w_1	-30
						堤幅 w_2	-30
						長 さ L	-100

測定基準	測定箇所	摘要
<p>図面に表示してある箇所で測定。</p>		<p>4-7-4-6</p>
<p>基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。</p>		<p>4-7-4-8</p>
<p>1. 図面の寸法表示箇所で測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。</p>		<p>4-7-5-6</p>